

Rotary

Rotary International District 2570
GOVERNOR's Monthly Letter

2023-2024年度
ガバナー月信 Vol.5

11月号



ロータリー月間テーマ (11月)
ロータリー財団月間

南アルプス：塩見岳 (3,052m)
しおみだけ



世界に希望を生み出そう

— 地区スローガン —

“希望を語ろう”
— We are Rotary, together —



ガバナーメッセージ



2023-2024年度国際ロータリー
第2570地区ガバナー

高丹 秀篤 (深谷RC)

第2570地区のロータリー会員の皆様、ご健勝のことと存じます。

最近の朝晩の寒暖差に気を付けられ、11月も何かと忙しい日々だと思われませんが、お元気にご活躍ください。

さて、11月は「ロータリー財団月間」です。財団はロータリーの血であり肉であります。私たちロータリアンは財団に寄付をすることでロータリー活動へのエネルギーを供給し続けなければなりません。一人UD\$210以上の浄財をお願いしているのはその為です。

寄付のお願いから入りましたが、一番大切なことだからです。世界のロータリー活動の源泉は皆様の寄付によって成り立っているわけですから、改めて「ロータリー財団月間」によせてお願い申し上げます。

今年度の地区DDFを使つての（US\$1,000）クラブの申請は37件にのぼっています。それだけ各クラブの地域貢献活動が活発に企画されている証だと思います。さらに、グローバルDDFへの申請もあります。海外のロータリークラブとの共同事業の企画案です。

コロナ下で海外での貢献活動ができなかった何年かを乗り越えてグローバルな貢献活動が考えられてきたことは歓迎すべきです。

第46回日本スリーデーマーチが今年も東松山ロータリー・東松山むさしロータリークラブの協賛で11月3日～5日に東松山周辺で行われます。両クラブの参加はもちろんのこと、2570地区として、財団委員会・青少年交換委員会を中心に、地区としても「END POLIO」ポリオ根絶への希望を掲げて、「CREATE HOPE in the world」「希望を語ろう」=We are Rotary, togetherの旗の下、赤いEND POLIOTシャツを着て、行進します。多くのみなさんの参加を！！

青少年奉仕委員会 交換委員会 開講式



青少年奉仕委員会
統括委員長

中村 幹也 (坂戸RC)

「交換委員会 開講式」

2023年8月27日、日曜日 場所：国立女性教育会館

地区ロータリアンの皆さん、今回で53期の学生諸君のインバウンド（台湾からの5人）、54期のアウトバウンド（次年度、五十幡年度に出国予定の5人）の今後およそ一年間にわたる研修のための開講式が開かれました。

53期、アウトバウンドの5人の学生は全員台湾に向け出国済みです。

53期とありますように当地区でも50年を超える青少年交換の歴史は長く国際ロータリーの継続事業としてのプログラムに参加、世界と「ロータリーの親善大使」の派遣を行っています。

この「青少年交換プログラム」は高校生に一年間の海外留学の機会を提供し派遣学生と同数の高校生を受け入れて「相互理解」と「親善」を進めるプログラムです。

この事業を進めるに当たり海外に派遣する学生諸君、受け入れた諸君の準備と理解の促進のための意味「授業」を一年間にわたり交換委員会の委員とホストクラブの皆さんの協力のもと、そのスタートとして「開講式」が開催されました。

開講式には高丹ガバナー、五十幡エレクトの臨席を賜りクラブ関係者とともに行われました。これから海外へ向かう派遣予定者、まだ日本に着いたばかりの台湾からの学生諸君も元気にそして大きな希望を胸に臨んでいるんだろうと私には感じられました。

若い諸君が勇気と希望をもって国際親善、そして将来にはこの経験を基に実際の国際交流、ビジネスに生かしてもらえるものと我々ロータリアンも楽しみに見守っていきたいと思います。

この歴史のある国際交流プログラムもコロナ禍の中断を乗り越えて世界のロータリーと協力するところまで回復してまいりました。

各クラブ、会員の皆様の支援にはたいへん感謝申し上げますと共になお一層のホストクラブへの参加とご理解を賜りたいと存じます。

以上



熊谷市国際交流主催

「外国人による日本語スピーチコンテスト」の報告



2570地区米山記念奨学委員会
統轄委員長

渡邊 藤男 (熊谷南RC)

2023年9月10日(日)熊谷市立文化センター文化会館で、第31回外国人による日本語スピーチコンテストが開催されました。

同コンテストは熊谷市内および近隣に在住または在学している外国人が母国と比べた習慣の違いなど感じていることを日本語で伝えるとともに、外国人の考え方や文化の相互理解を深める目的で1993年開催されております。

今年度は8カ国18名の出場者のうち2570地区米山奨学生2名が参加されました。

普段はロータリー会員向けのスピーチですが、今回は一般市民向けのスピーチでしたので、2名の奨学生は大変緊張しておりましたが、素晴らしいスピーチを披露していただきました。

ロー テイ クイン チャン (ベトナム・富士見RC) さんが「ニゲル」で最優秀賞、ギミレ ウジョル (ネパール・熊谷RC) さんが「あなたの中に何かが見えるが」で優勝賞を受賞いたしました。

米山記念奨学生がこのスピーチコンテストで、最優秀賞を獲得したのは4人目となりました。

米山奨学生たちの見事なスピーチに大きな拍手を送りたいと思います。



第1回社会奉仕セミナー（2023.9.17）報告



社会奉仕委員会
統括委員長

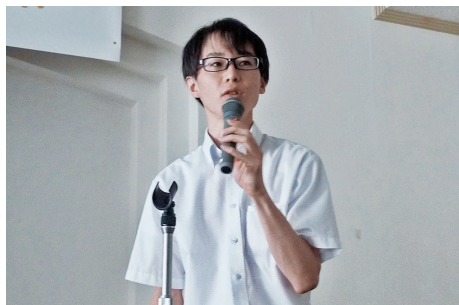
戸高 健司（新座こぶしRC）

9月17日(日)東松山文化センターにおいて第1回社会奉仕セミナーを開催いたしました。社会奉仕委員会は本年度、既存の地域社会奉仕委員会とアイバンク委員会に加えて、子どもと家庭を支援する「こども家庭委員会」が設置されました。本セミナーでは当委員会が扱う「子どもの貧困を考える」というテーマに絞ったセミナーといたしました。

基調講演で、埼玉県少子政策課主任である松本翼様に『子どもの貧困と埼玉県の「子供の居場所」づくりについて』という演題で子どもの置かれた現状について全般的なお話いただきました。続いて、子ども支援の現場を紹介する、深谷市の子ども食堂の活動について、NPO法人イエローハーツの代表理事、田中一永様に設立から現在に至るまでの具体的な活動について、深谷ロータリークラブの田島高久地区幹事よりロータリーの支援の事例として、深谷市5クラブが合同事業で支援を行う枠組みと活動についてご説明いただきました。

3つの講演を通して、子供の貧困問題にどのようにアプローチしていったらいいかのヒントを得ていただけたのではないかと考えております。

講演の後にクラブ社会奉仕の支援情報として、埼玉県より「埼玉県SDGsメンバー」制度等のご案内いただき、地域社会奉仕委員会より本年度の活動に関するアンケートのお願いとアイバンク委員会より角膜移植のための献眼登録についての卓話依頼のお願いをさせていただきました。



国際奉仕委員会セミナー報告



国際奉仕委員会
統轄委員長

田中 哲夫 (熊谷RC)

9月24日(日)東松山、紫雲閣にて開催された国際奉仕委員会セミナーは高丹ガバナー、茂木諮問委員、山下ガバナー補佐、原島ガバナー補佐、田島地区幹事を始め、各クラブから会長並びに国際奉仕委員長さんの総勢70名で開催されました。4月の地区研修協議会にて実施された国際奉仕活動を考えるアンケート調査の結果報告、グローバル交流委員会、グローバルサポート委員会からアンケート結果に基づく現在の取り組みと今後の方針が発表されました。また特別ゲストとして西オーストラリアで、オーストラリア日本協会の会長を務めるベン・ホーガンさんが、日豪青少年交流の重要さを日本語と英語を交えてスピーチしてくれました。

セミナーの内容をまとめると、過去15年にわたって取り組んできたベトナム、タイ、フィリピン、ミャンマーでの水と衛生、識字率の向上に向けた数々の事業【パソコン・プリンター寄贈、浄水器設置、学校・図書館建築費補助、奨学金制度について】は、資金面の問題があるため事業が中断していること。それに代わる事業として、ここ2年は財団委員会とも連携をしながら台湾、タイのロータリークラブとグローバルファンドを使っのジョイントプログラムに取り組んでいること。具体的には医療機関向けの検診車及び医療機器購入のための資金援助に向けた取り組みが行われていること。などが発表されました。またアンケートの結果、要望が多かった台湾との交流事業についての取り組みについて、各委員会から報告がありました。限られた時間でしたが、過去の国際奉仕委員会の取り組み、現在の状況、今後の課題等について、参加者全員が共有できたことは大変有意義でした。参加の皆さま本当にありがとうございました。以上セミナー報告とさせていただきます。



ガバナー公式訪問

8/31

入間 R.C.

会長 木下 登
幹事 間野 尚
会場：丸広百貨店さくら草ホール

8月31日(木)高丹秀篤ガバナー、第三グループガバナー補佐齋藤栄作様2570地区幹事田島高久様、深谷ロータリークラブパスト会長水内寛様深谷ロータリークラブ会長寺田恭典様をお迎えして入間ロータリークラブの公式訪問例会が執り行われました。例会に先立ち会長幹事との懇談会が行われた後、入会3年未満会員4名との懇談会では高丹ガバナーから4名それぞれ各自リラックスされるような質問を問いかけながら会話をされていたのが印象的でした。

又、会長幹事以外に会長エレクト、ノミニーも参加されました。例会に先立ち、入間ロータリークラブ恒例の「ロータリー美術館」が開催され、後藤健美術館委員長の司会で各美術品の説明が行われました。高丹ガバナーは熱心に各美術品を鑑賞された後に例会場の席に着かれました。

例会においては高丹ガバナーより先ず美術館の感想として、こんな洒落たクラブが2570地区にあったのか？びっくりしました、とご発言を頂きました。

高丹ガバナーの卓話では、継続は力なり、継続を大切に同じ物語を自分が主体的に参加することによってロータリーを感じる。継続とはこれまでのリーダーのアイデアや取り組みを前進させる事、前進させるためには変化、脱皮すること、プラットフォームで構築する必要があります。会員の帰属意識を高めあらゆる面でインクルージョンを促進、私がロータリーで皆様に「世界に希望を生み出そう」と呼び掛けているのはこのためです。と締めくくられました。

クラブ協議会ではRI方式を採用し、討論会形式で行いました。職業奉仕、国際奉仕、社会奉仕、青少年奉仕の各委員会4グループに分かれ各奉仕活動について4グループ代表が各グループ協議内容を発表いたしました。

最後に高丹ガバナーより総評を頂き2023～2024年度の入間ロータリークラブをさらに活気付けるガバナー公式訪問例会となりました。



9/7

小川 R.C.

会長 戸口 勝
幹事 中村 悟
会場：小川ロータリークラブ例会会場

9月7日(木)高丹秀篤ガバナーをお迎えし、公式訪問例会を開催しました。意見交換の場では、小川クラブが直面している青少年交換留学制度の課題を中心に話が進み、ご助言を得ることができました。例会では、当クラブの運営実情をつづさに拝見をいただき、卓話では高丹ガバナーから本年度の方針・自身の想い・RI会長のテーマを交えながら、我々に響く内容を優しく伝えていただきました。例会後のクラブ協議会では、会員拡大の問題について全会員より現状を報告し、高丹ガバナーよりご助言を頂く中で、改めて会員拡大への決意を高める機会となりました。終始、高丹ガバナーの微笑みの絶えない訪問となり、和やかな時間を過ごすことが出来ました。



ガバナー公式訪問

9/7

東松山むさし R.C.

会長 小藤恵美子
幹事 高田 正人

本日は高丹ガバナーをお迎えしましての公式訪問です。
現在はブーカの時代といわれています。
変化が激しく先行きの見えにくいという意味なるかと思いま
す。

Volatility (一時性、急速かつ予期せぬ変化、特に悪い方
向への変化の危険性)

Uncertainty (不確実性)

Complexity (複雑)

Ambiguity (曖昧さ)

これらの頭文字をとって表しています。

これを踏まえた上で、私達はどのように対応していくか、発
生した様々な問題にすばやく対処し、柔軟に対応する力が重要
であると考えます。

東松山むさしRCにおいては、今年度のスローガンでありま
す、『夢、繋ぐ、むさしの輪』常に仲良く、仲良きことは全て良し。

私のモットー、ふんわりと柔らかで素直なところ、倦まず、
弛まず、笑顔忘れず。様々な問題解決の糸口になると信じてい
ます。

クラブ協議会ではRLI方式で3グループに分かれ「クラブを良
くするために」をテーマに意見交換を行いました。



9/8

富士見 R.C.

会長 森田 仁一
幹事 萩原喜八郎

9月8日、高丹ガバナー、清水ガバナー補佐、深谷RC会長
寺田恭介様、国際大会推進委員副会長 下妻慶悟様、深谷RC会
員 高田勇三様、地区委員 増強委員会委員 大村相基様をお迎え
してのガバナー公式訪問でした、当日は台風13号が直撃とい
う事で公式訪問が危ぶまれていましたが、無事に開催出来まし
た。例会の前に会長幹事 今年度7月より新会員となった秋元
会員・羽石会員・加治会員を交えて懇談を行いました、初めは
皆緊張している様子でしたが、気さくな高丹ガバナーお陰で和
やかな懇談になりました。そして例会に入り高丹ガバナーに卓
話を頂きました。クラブ協議会では「クラブの活性化のために」
をテーマに3テーブルでセッション行い、各テーブルでセッ
ションした内容は無駄にす
る事なく、これからの富士
見RCの活性化の為、会員増
強の為に参考資料として活
用して行きたいと思います。



ガバナー公式訪問

9/11

朝霞キャロット R.C.

会長 福山 敏男
幹事 醍醐 清

2023年9月11日、全会員出席の下、高丹ガバナー、並びに清水ガバナー補佐の公式訪問が行われ、無事終了したことを報告いたします。

ガバナー卓話では、RI会長ゴードン R. マッキナリー氏のテーマに基づきガバナーの“希望を語ろう”テーマの意図と背景について詳細な説明を受けました。その上で、ロータリーを発展成長させていくには、単なる継承のみではダメで、従来RCから変革・脱皮していく必要性を強調されました。その中で、特に若者や女性会員を如何に増やし、更に国際環境や社会環境が時代と共に変化する中で、多様性を受け入れる寛容性を持つかが、成長のポイントであると話されていた。そしてクラブ活性化の協議会では、素晴らしい社会奉仕活動をされてきた当クラブの会員減少の理由と背景を見直し、同時に会員が多いクラブとの違いは何かを考えて、会員増強の方法を考えるようアドバイスして頂いた。



ガバナー、ゲスト、会員との記念撮影



ガバナー卓話光景

9/12

朝霞 R.C.

会長 飯倉 昇明
幹事 山崎 一吉
会場：埼玉りそな銀行朝霞支店3階

2023年9月12日（火）朝霞RC第2785回例会（埼玉りそな銀行朝霞支店3階）。RI第2570地区ガバナー高丹秀篤様をお迎えしての公式訪問例会。入会歴5年未満対象のガバナー懇談会、公式訪問例会での本年度2人目の新会員入会式挙行などクラブ活性化の礎となる素晴らしい機会に恵まれました。例会卓話ではゴードンR.マッキナリーRI会長のメッセージ、地区テーマ『希望を語ろう』をガバナーよりご説明頂き、さらにクラブ協議会では会員それぞれがクラブの将来像を主体的に語り、60周年

を迎えるに当たって意義のある時間となりました。ガバナーの朗らかなお人柄と優しい語りかけに皆が終始引き込まれる様に聞き入っていたのがとても印象的でした。お見送り時の朝霞RC名物のアーチをくぐるガバナーのご満悦の表情にクラブとしても安堵いたしました。また、当日、お越し頂いた第2グループガバナー補佐清水和之様、地区幹事田島高久様、深谷RCパスト会長市川二郎様、川越RC会長坂口孝様には例会をお支え頂き、重ねて感謝申し上げます。



ガバナー公式訪問

9/13

新座こぶし R.C.

会長 戸高 健司
幹事 加藤 涼聖
会場：ベルセゾン

定例会場である志木駅南口のベルセゾンにおいて、高丹秀篤ガバナーにお越しいただき、公式訪問例会を開催いたしました。冒頭、戸高健司会長より歓迎の言葉を述べさせていただいた後、クラブの活動拠点新座市の成り立ちとクラブの特長についてご披露させていただき、当クラブへの印象を強めていただけたと思います。高丹ガバナーからは、本年度の地区テーマ「希望を語ろう」について卓話をいただき、継続と刷新、入会間もない会員の重要性、DEIの考え方などについてご教授いただきました。

た。例会終了後に開催した「クラブ活性化のために」をテーマとしたディスカッションでは、小規模の当クラブにとって将来の希望を語り合う良い機会となりました。米山記念奨学生、カ・テイさんも参加でき、会員からの質問にもお応えいただくなど終始和やかな雰囲気の中、予定していた時間をオーバーして終了いたしました。長時間にわたるご訪問ありがとうございました。



9/14

川越小江戸・川越西 R.C.

川越小江戸RC 会長 福山 健朗 川越西RC 会長 菅間 俊彦
幹事 山本 庄一 幹事 利根川毅弘

会場：川越プリンスホテル

9月14日川越プリンスホテルにおいて高丹秀篤ガバナー、山下茂ガバナー補佐をお迎えして川越小江戸・川越西RC合同公式訪問例会が開催されました。

開会前のガバナーと3年未満の会員との懇談では（川越西RCは数年で多くの新会員を獲得しており）入会のきっかけ、今後のロータリアンとしての可能性、ビジョン等忌憚りの無い意見が飛び交いました。

開会后ガバナー卓話では、DEI、地区の活性化 DX推進等分かりやすくユーモアに溢れ両クラブ全員が良く理解できました。

その後「クラブの活性化」をテーマとした協議会が4班（小江戸1班・川越西3）に分かれ行われ ローターアクトクラブ新設計画の話まで出るほどの充実した時間でした。



表彰

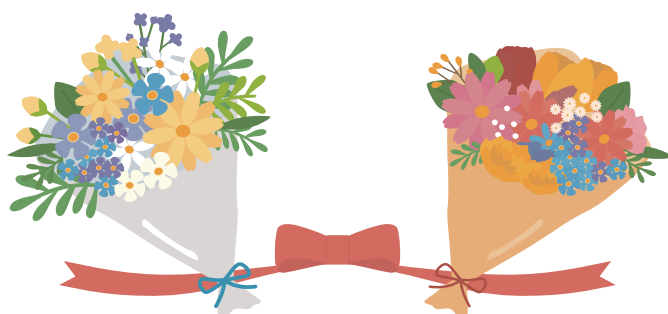
PHP	ポール・ハリス・フェロー	MPHP	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー	PHS	ポール・ハリス・ソサエティ
MD	メジャー・ドナー	BF	ベネファクター	米山	米山功労者
米山M	米山功労者マルチプル	米山MD	米山功労者メジャー・ドナー	数字	表彰回数

PHS 6	鳥居由美子 所 沢	米山 1	大畑 茂 朝 霞	米山M 1	本橋 勝 飯 能	MPHP 3	宮原 克平 志 木
米山M 7	齊藤 恭一 行 田	米山 1	金子 重雄 羽 生	米山 1	阿部 弘一 羽 生		

新会員紹介

入 入会年月日 勤 勤務先 役 役職 生 生年月日 紹 紹介者

所 沢 原 卓矢 入 2023年9月5日 勤 株式会社 役 代表取締役 生 1950年1月11日 紹	川越小江戸 青木 洋平 入 2023年9月14日 勤 株式会社 役 取締役 生 1982年7月4日 紹 山本庄一	朝 霞 松下 昌代 Masayo Matsushita 入 2023年7月1日 勤 (NPO法人) リエゾンテール 役 代表理事 生 1971年1月9日 紹 栗山 昇/前田 敏/ 高橋克安/飯倉昇明	本 庄 高木 寿実 入 2023年7月20日 勤 寿し処 たく美 役 生 1977年1月1日 紹 中島高夫/坂田清茂
川越西 山畑 泰祐 入 2023年7月19日 勤 株式会社 役 所長 生 1984年1月23日 紹 神田賢志/久保田 徹	川越西 矢部 努 入 2023年7月19日 勤 三光建設株式会社 役 取締役執行役員 生 1967年9月15日 紹 数野純一	入間南 森橋 憲良 入 2023年7月1日 勤 曹洞宗 高倉寺 役 住職 生 1970年9月10日 紹 内村良一	



■ 会員数 (2023年9月)

グ ル ー プ	クラブ名	会 員 数					My Rotary登録率 %
		2022年 9月1日	9月 末	対 年 初 増 減	9月 末 女 性 会 員		
第1	川越	100	100	0	3	45	
	東松山	22	23	1	2	39	
	小川	7	6	-1	2	0	
	坂戸	28	28	0	1	20	
	越生毛呂	10	10	0	1	0	
	川越小江戸	10	11	1	0	36	
	川越西	24	25	1	4	40	
	鶴ヶ島	30	30	0	3	67	
	川越中央	23	23	0	0	17	
	坂戸さつき	20	17	-3	4	30	
	東松山むさし	39	39	0	4	28	
小 計		313	312	-1	24	29	
第2	朝霞	21	23	2	2	50	
	志木	48	50	2	4	38	
	富士見	35	35	0	0	40	
	新座	22	22	0	2	18	
	和光	12	12	0	4	100	
	朝霞キャロット	10	10	0	0	35	
	新座こぶし	8	8	0	2	38	
	小 計	156	160	4	14	46	
第3	入間	39	39	0	1	41	
	所沢	58	59	1	3	22	
	飯能	65	65	0	1	10	
	新所沢	17	17	0	2	29	
	日高	20	20	0	3	35	
	所沢西	35	38	3	4	31	
	新狭山	18	18	0	0	78	
	所沢東	49	50	1	2	20	
	入間南	39	39	0	0	41	
	所沢中央	18	18	0	2	83	
	狭山中央	19	19	0	5	32	
小 計		377	382	5	23	46	
第4	深谷	58	58	0	14	36	
	本庄	92	93	1	7	37	
	秩父	48	49	1	1	39	
	寄居	33	35	2	0	11	
	児玉	2	2	0	0	0	
	岡部	16	16	0	2	63	
	深谷東	63	63	0	0	35	
	川本	6	6	0	0	0	
	皆野・長瀬	6	7	1	0	29	
	2570パスポート	2	2	0	1	100	
	深谷ノース	25	25	0	2	48	
小 計		351	356	5	27	39	
第5	熊谷	95	95	0	4	51	
	行田	55	57	2	6	12	
	羽生	39	40	1	3	7	
	加須	21	22	1	0	9	
	熊谷西	8	8	0	0	13	
	行田さくら	51	53	2	2	75	
	熊谷東	20	20	0	1	20	
	吹上	6	6	0	1	67	
	熊谷籠原	27	29	2	0	38	
	熊谷南	28	28	0	3	39	
小 計		350	358	8	20	33	
地区	合 計	1,547	1,568	21	108	36	

■ ガバナー訪問日程

日 時	担当クラブ
11月 7日(火)	吹上
29日(水)	深谷・岡部・深谷東・深谷ノース

■ スケジュール

日 時	担当委員会名	内 容	開催場所
11月 4日(土)	ロータリー財団委員会	End Polio Now ウォーク	日本スリーデーマーチ・森林公園コース
4日(土)	青少年交換委員会	第4回オリエンテーション・奉仕体験	日本スリーデーマーチ
5日(日)	米山記念奨学委員会	米山研修旅行	米山記念館
19日(日)	鶴ヶ島CC・米山記念奨学委員会	奨学生によるスピーチコンテスト	アルカーサル川越迎賓館
25日(土)	RLIパート I	RLI研修会	嵐山女性教育会館
12月 9日(土)	委員会、FA研修会	パート I 準備会議	東松山文化センター
17日(日)	米山記念奨学委員会	カウンセラー会議及びクリスマス会議	アルカーサル川越迎賓館



表紙：塩見岳 (3,052m)

塩見岳は標高3,047mの南アルプス・明石山脈の中心に位置する奥深い、登るのにたいへんな山です。

夏山合宿でここまでくるとホットしたのを覚えています。奥深い塩見岳です。(文責・高丹秀篤)

ガバナー月信 11月号

2023-2024年度 vol.5

2023年11月1日発行

国際ロータリー第2570地区 地区事務所

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2丁目5番14号

ガーデンホテル紫雲閣内

[TEL] 0493-21-2570 [FAX] 0493-21-2571

[mail] d-office@mail.rid2570.gr.jp

[web] https://www.rid2570.gr.jp

[月信原稿送信先] masahiro-31@nifty.com

ガバナー月信編集委員会 委員長 下境 将寛